

実技研修会

2022年11月30日(水)
14:30~16:30
泉佐野市立第三中学校 美術室

株式会社サクラクレパスさんから、2名の方に来て頂き実技研修を実施しました。
内容は、クレパス、コンテ、水彩絵の具を使った基本的な絵画表現の実技研修です。

- ① 座学 (棒状絵の具)
- ② 実技 (コンテパステル技法)
- ③ 座学 (練り状絵の具)
- ④ 実技 (水彩えのぐ技法)



用意していただいた用具セット

座学では

- (1) 絵具の組成として、顔料に違う展色材を混ぜると絵具の種類が変わるなどの基本的なことから教えていただきました。



- (2) 学童用描画材の安全性を示すマーク、このマークは世界で一番厳しい安全基準であること。

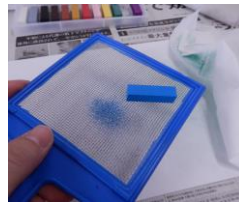
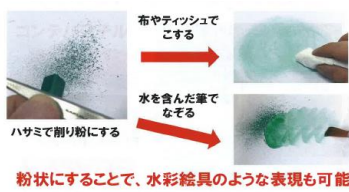


- (3) 画材のクレパスとクレヨンの違い、水彩絵具とアクリル絵具の違いなど。



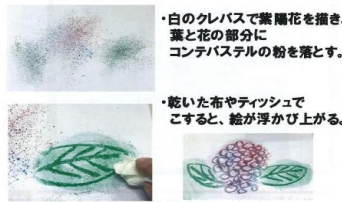
実技では

(1) コンテパステルの基本技法

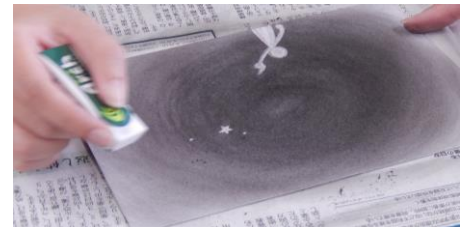


スパッタリング用の金網でも削れました。

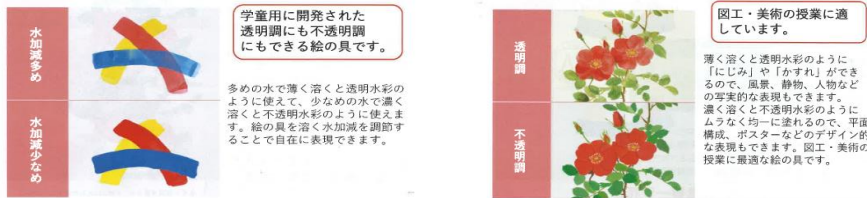
(2) コンテパステルとクレパスの併用



(3) コンテパステルの技法（消す～消しゴムやティッシュの使用）



(4) サクラマット水彩の特徴を利用して、授業に活用する方法。



(5) モダンテクニック（スパッタリング、ドリッピング、バブルアート）



(6) マット水彩とマット水彩マルチとアクリルカラーの使用方法。



座学では、知っていることもある中ですが、改めて聞くことも大切だと感じました。
また、安全性のことや画材の種類豊富さにも驚きがありました。
小学校の先生方からは、「クレヨンは良く使いますがクレパスの活用法に迷っていたので
これからいろんな絵を描く時のヒントになる」とおっしゃっていました。



中学校の先生方は、「いろんな組み合わせ方で何か面白いものができる」とも話していました。

実技の方では、いつもは生徒たちが描いたものに、アドバイスを与えることが多くなくて、
実際に自分たちで描くととても楽しく、黙々と描いてました。
また、新しい技法を生み出す先生方もいらっしゃいました。



今回は、府内への連絡も上手くできなくて、日程もギリギリだったため、人数が少なくなりました。
その分、有意義な時間が出きました。
また、泉佐野市ではこの研修を市内で行っている教育研究部（図工部・美術部）にも伝達をし、
生徒たちの教育活動につなげたいと思っています。